

図書館だより | 月号

今年もいろいろな「夢」をみよう

新しい年の幕開けです。図書館では、今年も楽しくて、皆さんためになるような本を用意してお待ちしています。よろしくお願ひします。

皆さん、今年の初夢はどんな夢を見ましたか？「夢」という言葉には、睡眠中に見る夢、実現させたい目標、空想や楽しい考えなど、いろいろな意味があります。「一年の計は元旦にあり」という言葉があるように、「月は、1年の計画を立てるのにピッタリな時期です。本を読んで、いろいろな夢に触れてみましょう。

今月は「夢」に関する本を紹介します。

港区立御成門中学校
館長 佐藤 太
副館長 島津かおる
学校司書 三枝 有里
図書館支援員 白倉 淳子



「新書」ってなに？ 新しい本ではありません！



「新書」とは「本のサイズ」を指す言葉です。比較的気軽に読める内容の読み物を集めた叢書（シリーズ）です。ちなみに新しく出版される本は「新刊」と呼びます。

新書は、様々な専門分野の入門書として刊行されることが多く、ジュニア版は特に中高生向きに作られています。将来勉強したい分野を見つけるきっかけになるかもしれません。新しい年の始まりに、ぜひ「新書」を手に取ってみてください。

参考：『日本国語大辞典』（小学館）

●謹賀新年

今月の特集展示

- 神社
- 夢
- 干支（卯年）



★1月の図書館開館日★

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

★印の日は休館 ☆印の日は昼休みだけ開館

『夢十夜』 (乙女の本棚) (分類:913)

夏目漱石/著 しきみ/絵 立東舎/出版



「こんな夢を見た。」で始まる夏目漱石の幻想的な短編集。死んでしまった美しい女と百年後に会う約束をする第一夜、侍と僧の禪問答を描く第二夜…。十の不思議で奇妙な夢を体験できます。



『願いがかなう！「夢ノート」のすすめ』

(分類:159) 中山庸子/著 PHP研究所/出版

今、あまりほめられなくても、今、あまり自信がなくても大丈夫！きっと「もっとステキ」になれるから。楽しくて幸せな将来につながる「夢ノート」の作り方・使い方を紹介します。



お正月 新春図書館イベント

1月12日より新春イベント第1弾として『図書館おみくじ』を実施します。本を借りる時に、おみくじがひけます。

おみくじに「当たり」が入っていたら、本の表紙で作った菜をプレゼントします。おみくじがなくなり次第終了です。

さらに別のイベントも計画中ですので、お楽しみに。

今年も図書館をよろしくお願ひします。

図書館からのお願い ~本の返却について~

長期間未返却の本が何冊かあります。（督促状が発行されています）次に予約が入っていないければ、再度貸し出しが可能ですので再貸し出しのために図書館に来て手続きをしてください。

また、未返却本があると新たな本の貸出ができません。

★次に読む人のためにも期限を守っての返却をお願いします。★